

別表 2

3【既存住宅の性能評価料金(一戸建住宅)】

2025年 4月 1日

*税込金額

1. 現況検査(必須項目)

延べ面積(m ²)	設計図書 有	設計図書 無	再検査
200以下	100,000	150,000	34,000
200超	136,000	165,000	34,000

2. 特定現況検査(選択項目)

延べ面積(m ²)	特定現況検査 (腐朽等・蟻害)
200以下	50,000
200超	50,000

- ※ 「補修を要する程度と認められた事象」のうち主なものの写真添付を含みます。
 ※ 設計図書 無の場合は、簡易な平面図を作成する費用を含みます。
 ※ 特定現況検査は現況検査及び個別性能評価と同時実施とします。
 ※ 検査の出張料は「新築:戸建住宅建設性能評価」の出張料と同額とする。

3. 個別性能評価(選択項目)

評価項目	全ての既存住宅		新築時に建設住宅性能評価書が交付された住宅	
	設計図書 有	設計図書 無		
1. 構造の安定に関する事	1-1 耐震等級(構造体の倒壊等防止)	61,700 (注1)	別途見積	34,000
	1-2 耐震等級(構造体の損傷防止)	—	—	
	1-4 耐風等級(構造体の倒壊等防止及び損傷防止)	—	—	
	1-5 耐積雪等級(構造体の倒壊等防止及び損傷防止)	—	—	
	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	1-1に含む (注2)	1-1に含む 別途見積	
	1-7 基礎の構造方法及び形式等	—	—	
2. 火災時の安全に関する事	1-3 その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)【免震建築物】	68,000 (注1)	別途見積	別途見積
	2-1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	9,000	9,000	
	2-4 脱出対策(火災時)			
	2-5 耐火等級[延焼の恐れのある部分(開口部)]	—	—	
2-6 耐火等級[延焼の恐れのある部分(開口部以外)]	—	—		
4. 維持管理・更新への配慮に関する事	4-1 維持管理対策等級(専用配管)	—	—	6,000
6. 空気環境に関する事	6-2 換気対策(局所換気対策)	8,200	8,200	6,000
	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	別表による		
	6-4 石綿含有建材の有無等	別表による		
	6-5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等	別表による		
7. 光・視環境に関する事	7-1 単純開口率	8,200 (注3)	34,000	6,000
	7-2 方位別開口比			
9. 高齢者等への配慮に関する事	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	9,000	9,000	6,000
10. 防犯に関する事	10-1 開口部の侵入防止対策	9,000	9,000	6,000

- ※ 個別性能評価は選択項目ですので1～10の内1項目のみの評価も可能です。
 ※ 注1: 評価可能な構造計算書等がない場合別途見積となります。
 ※ 注2: 地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要です。
 ※ 注3: 開口計算書がない場合、評価料金は33,000円となります。

4【既存住宅の性能評価料金表(共同住宅)】

*税込金額

※ 現況検査料金は共用部分料金+専用部分料金(共同住宅は専用部分単独では評価できません。別途作成された評価シートを添付して申請していただければ専用部分料金となります)
 ※ 共用部分評価シート作成料金は1-(1)共用部分料金と同額です。(評価シートはマンション管理組合等より申請されるものです)

1. 現況検査(必須項目)

1-(1) 共用部分(1棟の料金)

延べ面積	設計図書 有	設計図書 無	再検査	特定現況検査 (腐朽・蟻害)
～500	158,400	203,610	67,870	別途見積
500超～1,500	305,470	373,340	101,750	
1,500超～2,500	373,340	429,880	135,740	
2,500超～5,000	429,880	497,750	169,620	
5,000超～7,500	509,080	644,820	203,610	
7,500超～10,000	644,820	769,340	237,600	
10,000超～15,000	701,470	831,600	271,480	
15,000超～20,000	769,340	950,400	305,470	
20,000超～	1,108,800	1,289,750	413,820	

1-(2) 専用部分(1住戸の料金)

住戸面積	設計図書 有	設計図書 無	再検査	特定現況検査 (腐朽・蟻害)
全ての住戸	50,820	67,870	33,880	別途見積

※ 「補修を要する程度と認められた事象」のうち主なものの写真添付を含みます。
 ※ 設計図書 無の場合は、簡単な平面図を作成する費用を含みます。(本格図面作成費用は別途)
 ※ 検査の出張料は「新築:共同住宅建設性能評価」の出張料と同額とする。

2. 特定現況検査(選択項目)

3. 個別性能評価(選択項目)

評価項目	全ての既存住宅			新築時に建設住宅性能評価書が交付された住宅	
	設計図書 有	設計図書 無			
1. 構造の安定に関する事	1/1 耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)	共用	136,000 (注1)	別途見積	34,000 (注1)
	1/2 耐震等級(構造躯体の損傷防止)	共用	—	—	
	1/4 耐風等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)	共用	—	—	
	1/5 耐積雪等級(構造躯体の倒壊等防止及び損傷防	共用	—	—	
	1/6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	共用	1-1を含む (注2)	1-1を含む 別途見積	
	1/7 基礎の構造方法及び形式等	共用	—	—	
	1/3 その他(地震に対する構造躯体の倒壊等防止及び損傷防止)【免震建築物】	共用	136,000 (注1)	別途見積	
2. 火災時の安全に関する事	2/1 感知警報装置設置等級(自住戸火災時)	専用	9,000	別途見積	6,000
	2/2 感知警報装置設置等級(他住戸火災時)	共用			
	2/3 避難安全対策(他住戸等火災時・共用廊下)	共用	—	—	
	2/4 脱出対策(火災時)	専用	—	—	
	2/5 耐火等級[延焼の恐れのある部分(開口部)]	共用	—	—	
	2/6 耐火等級[延焼の恐れのある部分(開口部以外)]	共用	—	—	
	2/7 耐火等級(界壁及び界床)	共用	—	—	

4.維持管理・更新への配慮に関すること	4/1 維持管理対策等級(専用配管)	専用	—	—	6,000
	4/2 維持管理対策等級(共用配管)	共用	—	—	
	4/3 更新対策(共用排水管)	共用	—	—	
	4/4 更新対策(住戸専用部)	専用	—	—	
6.空気環境に関すること	6/2 換気対策(局所換気対策)	専用	—	—	6,000
	6/3 室内空気中の化学物質の濃度等	別表による			
	6/4 石綿含有建材の有無等	別表による			
	6/5 室内空気中の石綿の粉じんの濃度等	別表による			
7.光・視環境に関すること	7/1 単純開口率	専用	9,000 (注3)	34,000	6,000
	7/2 方位別開口比	専用			
9.高齢者等への配慮に関すること	9/1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	専用	9,000	9,000	6,000
	9/2 高齢者等配慮対策等級(共用部分)	共用	9,000	9,000	6,000
10.防犯に関すること	10/1 開口部の侵入防止対策	専用	9,000	9,000	6,000

※ 個別性能評価は選択項目ですので1～10の内1項目のみの評価も可能です。

※ 注1:評価可能な構造計算書等が無い場合は、構造の安定に関しては別途見積となります。

注2:地盤又は杭の許容支持力等の設定根拠資料が必要となります。

注3:開口部計算書資料が無い場合は、光・視環境に関しては33,000円(税込)となります。